

候補者推薦書の記載要領

- 1 推薦書は日本語で、「パソコン」及び「ワープロ」を使用してお書きください。
字数制限のある項目は必ず守ってください。
なお、調書作成に当たっては、各分野の選考委員が応募者全員の審査を行いますので、専門以外の選考委員でも理解できるよう調書を作成することに留意してください。
- 2 1 ページ関係
 - ・「性別」欄は、該当する口を塗りつぶしてください。
 - ・「氏名」欄は、グループの場合、グループ名及び代表者を記入してください。
 - ・「研究分野名」欄は、当てはまる研究分野を○で囲んでください。
 - ・「推薦者」欄は、必ずしも所属長である必要はありません。また、自薦は不可とします。
- 3 2 ページ関係（2 ページ以降は、候補者本人が記入してください。）
 - ・「研究テーマの概要」欄は、研究の内容・特色・独創的な点等について、具体的に記載してください。
字数は600字以内とします。
 - ・「研究の具体的目標」欄は、研究によって何を明らかにしようとするのか、又は、何を実用化するのかを具体的に記載してください。
字数は600字以内とします。
- 4 3 ページ関係
 - ・「本研究テーマに関するこれまでの研究経過及び本研究成果による社会的波及効果」欄については、本研究テーマに関するこれまでの研究経過及び将来の可能性を含めて記載していただいて結構です。
字数は600字以内とします。
 - ・「この研究テーマに関連する分野における国内外の動向」欄は、研究テーマに関連する分野において、国内外の研究者がどういった研究を行なっているのかを記載してください。
字数は600字以内とします。
- 5 4 ページ関係
 - ・「候補者が最近5年間で研究テーマに関連して他機関より受けた主要な研究費」欄は、研究テーマ及び候補者が最近5年間に受領した、または現在申請中の科研費、国の研究費、財団助成金の額及び受領年度について記載してください。「受領状況」欄には「申請中」・「受領済」等を記載してください。また「代表」として受けたか「分担」として受けたかを「受領形態」欄に記載してください。
 - ・「候補者の略歴」欄は、卒業大学から記載してください。（受賞歴も記入のこと。）
 - ・「候補者の研究業績」欄は最近5年間の研究テーマに関連した論文、著書、特許、その他アピールできるものすべて記載してください。論文についてはタイトル名・掲載された学術誌・発表した学会名及び最近の IF (Impact Factor) を記入し、著書についてはタイトル名・出版社、特許については名称・出願番号を記載してください。
（論文等を添付する場合は3編以内とし、他はリストとして一覧を各10部添付してください。）
論文・著書で著者名が多数にわたる場合、著者名を全員記入し自分の名前にアンダーラインを付してください。特許については共同出願の場合、出願者名をすべて記入してください。
 - ・「実用化に向けた研究への取り組み」欄は、当該研究テーマが「基礎研究」か、あるいは「実用化に向けた研究」となるのかを参考のためには握りたいので記載してください。
なお、このことは奨励賞の選考には影響は与えません。